

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床実習Ⅳ		実習	坂東 恵美子・福林 秀幸・堂脇 ゆかり・酒巻 直美 前川 加奈・小林 正明・谷 和真・小堀 博史	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
315 時間 （ 7 単位）		回	3 年次	後期
授業の目的・概要				
総合臨床実習（2回目） 1回目の総合臨床実習での実践を生かし、臨床実習施設で対象者に実習指導者の指導・助言のもと基本的理学療法を実践する。また、リハビリテーションチームの一員として理学療法士としての役割や責任を理解し、多職種と連携していく大切さを認識する。				
授業の到達目標				
1. 対象者の病期・背景をふまえ障害像を把握しその理由について説明できる。 4. 理学療法の治療効果を確認し、その内容について説明できる。 2. 対象者の治療目標および治療計画を立案し、その根拠について説明できる。 5. 多職種と関わり、チーム医療についての重要性を説明できる。 3. リスク管理を行いながら患者さまの治療を実践する。				
授業計画				
回	内容			
1	臨床実習前評価 5時間			
2	施設実習 1週目	280時間		
3	施設実習 2週目			
4	施設実習 3週目			
5	施設実習 4週目			
6	施設実習 5週目			
7	施設実習 6週目			
8	施設実習 7週目			
9	学修時間 28時間			
10	臨床実習後評価 2時間			
11				
12				
13				
14				
15				
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他	100%	実習内容、臨床実習前後評価等総合的に評価する。		
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				
コロナ禍により変更となる場合がある。 実習前に配布する手引きを熟読したうえで、実習に臨み真摯に取り組むこと。 課題以外にも自分が知識不足、技能不足と思ったことは自己研鑽すること。				